

たばこは市内で買ひましょう

◇たばこ消費税は市税収入の中で第3位を占めています。市内で1個でも多くたばこが売れると市にそれだけ多くの金はいり、そのお金は住みよいまちづくりになかされます。
◇贈り物やおみやげなどでたばこを買われる場合は、市内でどうぞ。

総額442億7,895万7千円

昭和49年度予算の使いみち

49年度 会計別予算額

一般会計	264億8,809万9千円
特別会計	52億4,421万6千円
土地整理区画調整会計	3億8,667万6千円
土地開発事業会計	6,484万6千円
公共用地取得会計	1億8,832万6千円
中央卸売市場会計	2億 502万4千円
谷山青果地方会計	1,958万円
食肉センター会計	1億4,400万4千円
交通災害共済計	5,776万円
国民健康保険計	41億7,800万円
企業会計	125億4,664万2千円
市立病院事業会計	22億1,744万1千円
交通事業会計	29億5,698万円
水道事業会計	47億4,423万9千円
公共下水道事業会計	26億2,798万2千円
合 計	442億7,895万7千円

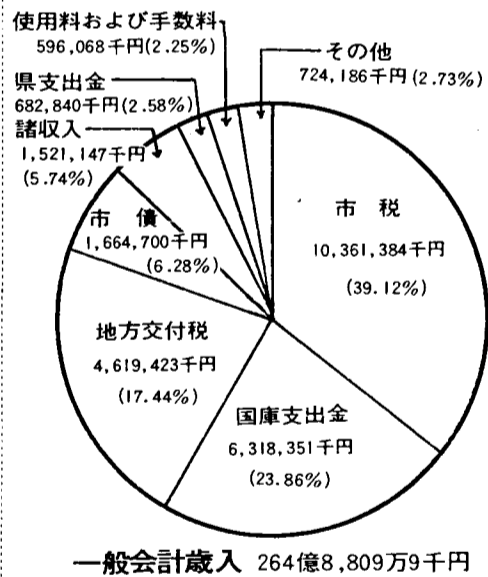
市税が歳入の三九パーセント

次いで国庫支出金

ご承知のとおり、国や地方自治体における一年間の収入が歳入です。つまり、その収入が一年間に支払をするために必要な財源となるべき収入をいいます。
そこで、今年度における本市の一般会計の歳入は、例年のとおり市税が最も大きく、歳入全体の約三九パーセントを占める三億九千九百三十八万円を見込み、次に国庫からの特定の経費の財源として交付される国庫支出金約三億三千万円、そして一定の行政水準を確保するために必要な財源を確保するために国から交付される地方交付税が約

鹿見島市の向こう一年間の台所をまかなう昭和四十九年度の予算が先の三月市議会で決まりました。予算額は、一般会計二百六十四億八千八百九十九万九千円、特別会計五十二億四千四百二十一万六千円、企業会計百二十五億四千六百六十四万二千円、合計四百四十二億七千八百九十五万七千円です。これを前年度の当初予算とくらべると、総額で六十三億三千七百七十三万四千円ふえ、一・七パーセントの伸びとなっています。

本年度は、国の総需抑制を基調とした予算方針や最近の諸情勢に対応しながら、基本構想推進の第二次として、市民生活の環境整備、市民福祉の向上と教育環境の充実などを重点に予算を編成しました。つまり市民生活に直結した事業を最優先した予算です。次にこれらの予算のうらづけとなる財源とその使いみちを新規事業を中心に概略ご説明します。(事業費の一千万円未満の金額は切り捨て)



住みよいまちをつくるために 自転車専用道を新設

吉野地区に消防分遣隊

◇近代的なごみ焼却炉を中心とした清掃工場を犬迫地区に建設しますが、本年度は、敷地の造成工事を行い、五十年から本格的な工事に着手します。



甲突川左岸に自転車専用道路をつくります

◇山田地区のごみ埋立処分地を整備します。(四千六百七十九万円)
◇桜島の降灰対策として、道路散水車を購入します。
◇本年度も武岡団地に五十戸玉里団地に三十戸、合計三百六十戸の市営住宅を建設し住宅難の緩和をはかります。(五千三百九十万円)
◇前年度に引き続き、武・田上地区、小松原地区、桜川地区の区画整理を進めるほか新たに谷山第一地区の区画整理事業に着手し、吉野地区はさらに調査を続けます。(八億九千九百万円)
◇市内各公園の照明施設、遊具のほか、諸施設の増設、改良を行い、市民の憩いの場とするため、本年度は、武町、田上町、新照院町、草牟田町、常盤町、西田町、宇宿町などの一部に污水管を布設するとともに、永田川横断幹線高麗通りの緑道の新設を進めます。(八億一千九百万円)
◇昭和三十二年度までに公共下水道の普及率を百パーセントにするため、本年度は、武町、田上町、新照院町、草牟田町、常盤町、西田町、宇宿町などの一部に污水管を布設するとともに、永田川横断幹線高麗通りの緑道の新設を進めます。(八億一千九百万円)
◇市民の生活用水を確保するために、滝之神浄水場施設および河頭浄水場の排水処理施設ならびに配水管布設等の工事を実施します。(一億六千九百万円)
◇降雨時の床下浸水、あるいは、路面の洗い流しを防止するため砂利道の側溝を整備しまた水路の改良等を行います(一億二千万円)
◇鶴尾橋ほか八つの橋を整備します。(五千三百六十万円)
◇武、城西地区の住居表示事務を進めます。(六百七十五万円)
◇市内各公園の照明施設、遊具のほか、諸施設の増設、改良を行い、市民の憩いの場とするため、本年度は、武町、田上町、新照院町、草牟田町、常盤町、西田町、宇宿町などの一部に污水管を布設するとともに、永田川横断幹線高麗通りの緑道の新設を進めます。(八億一千九百万円)
◇道路舗装は五か年計画に従って、積極的に進め四十九年度末には市道の舗装率を八一・二パーセントまで引き上げます。(三億四千万円)
◇増加する自動車交通から自転車を分離し、通勤通学の安全をはかるため、新上橋附近から岩崎橋附近までの甲突川左岸沿いに自転車専用道路を新設します。(一千三百万円)
◇桜島爆発対策として、東桜島町、古里町、高免町に避難舎を建設し、また野尻港、湯之持木港を改修します。(一億二千四百五十七万円)
◇「鹿児島市の環境をよくする条例」等に基づき、大気汚染防止、水質汚濁防止対策など公害対策に真剣に取り組みます。(一千五百九十六万円)
◇町内会等が維持管理する防犯灯の電気料金の一部を助成し、犯罪のない明るいまちづくりを積極的に推進します。(五百二十五万円)
◇自然遊歩道の整備や、保存樹木、保存樹林の指定、野鳥の森づくりなど自然あふれるまちづくりを進めます。(一千三百六十五万円)

◇近代的なごみ焼却炉を中心とした清掃工場を犬迫地区に建設しますが、本年度は、敷地の造成工事を行い、五十年から本格的な工事に着手します。
(五千三百九十万円)
◇山田地区のごみ埋立処分地を整備します。
(四千六百七十九万円)
◇桜島の降灰対策として、道路散水車を購入します。
◇本年度も武岡団地に五十戸玉里団地に三十戸、合計三百六十戸の市営住宅を建設し住宅難の緩和をはかります。
(五千三百九十万円)
◇前年度に引き続き、武・田上地区、小松原地区、桜川地区の区画整理を進めるほか新たに谷山第一地区の区画整理事業に着手し、吉野地区はさらに調査を続けます。
(八億九千九百万円)

（一面からつづく）

◇吉野地区に消防分遣隊を新設し、また伊敷分遣隊と福平分遣舎を移転、新築します。（七千一百一十万円）

◇化学消防ポンプ自動車の購入、超短波無線電話の設置等消防機材の整備を行います。（三千九百七十六万円）

◇市民の足を守るために、交通局ではワンマンバス十八両と貸切りバス二両を購入し、団地開発に伴う新路線の開設および需要増に対処します。（一億一千四百四十万円）

◇長田町・柳町間および旧日銀支店前の電車軌道を改良します。（三千六百万円）

市民福祉手当を増額

移動浴槽車も購入

◎上町地区の旧母子寮跡地に保育所と老人憩いの家をあわせた地域福祉館を建設します（八千四百七十一万円）

◎重度心身障害者の方がたに新たに、医療費の助成をするとともに、年八千円の市民福祉手当を支給します。（二千六百二十万円）

◎ねたきり老人の方や、重度心身障害児、遺児の方がたへの福祉手当の額を年八千円に増額します。（二千六百二十万円）

◎昨年まで九十歳以上の方がたを対象にお贈りしていた敬老祝金の範囲を広げ、今年から八十八歳以上の方がたを対象にします。（三百万円）

◎老人クラブの育成強化をはかるため、運営助成金を増額します。（千二百六十万円）

◎老人居室整備資金のわくを拡大します。（千二百万円）

◎ねたきりのお年よりの方々のために移動浴槽車を購入して、入浴の機会をつくらせます。（五百五十万円）

◎市役所前と盲学校付近に盲人用の交通安全施設を設けます。（四百二十三万円）

◎車いすで市役所に来訪される身体障害者の方がたが容易に出はいることができるように、本館出入口の一部にスロープを設け、また、本館および別館



今年から88歳以上に敬老祝金

活気のあるまちにするために

充実する中小企業融資

さつまどり、地どりの増殖も

▽明るい農村環境の整備をはかるため、野菜種苗センターおよび農機具センターの設置貯水槽設置等に対し、助成します。（四百十五万円）

▽さつまどりの増殖をはかり、地どりの増殖をはかり、観賞用および食肉用として、市民や観光客に提供できるようにします。（百六十万円）

▽魚礁の設置等によって、観光漁業の育成をはかるとともに、わかめ等海藻類の養殖を行い、「つくる漁業」の推進に努めます。（百六十三万円）

▽中小企業経営合理化資金の銀行への預託金を増額します（五千万円）

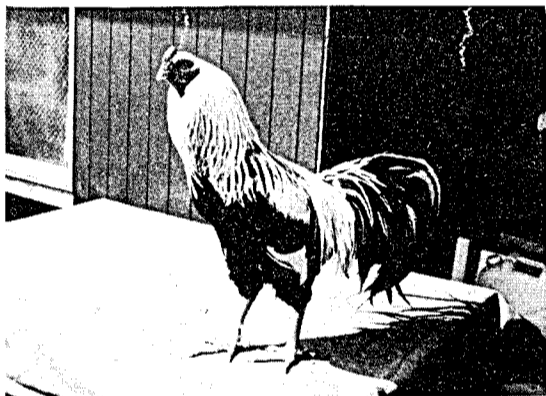
▽水銀等によつて汚染された魚を取扱ったことによつて被害を受けた漁業者等が資金の融資を受ける場合、その利子を補給します。（七百五十万円）

▽市内に居住する勤労青少年を関西に派遣し、福祉関係の施設の見学や県外青少年との交流をはかります。（九十万円）

▽商業近代化地域計画策定都市の指定に基づき、県、市、地元商工関係代表、学識経験者等で本市の商業のビジョンを策定します。（四百万円）

▽大島縮綿機センターの増築計画を進めます。（四千九百九十三万円）

▽国内国外に対する観光宣伝誘致の強化ならびに観光客の受入れ体制の整備をはかり、また国際観光保養都市ビジョンを策定します。（一千二十五万円）



年々少なくなりつつあるさつまどり

少年自然の家建設に着手

移動人形劇場を開設

ゆたかな心が育つために

◎心身ともに健全な少年の育成をはかるため、寺山公園裏の牟礼ヶ岡に少年自然の家を新しく開設します。（七百二十六万円）

◎児童文化の向上をめざして移動人形劇場や移動図書館を新しく開設します。（七億五千二百四十一万円）

◎本年度も父兄の税外負担をさらに軽減します。（七億五千二百四十一万円）

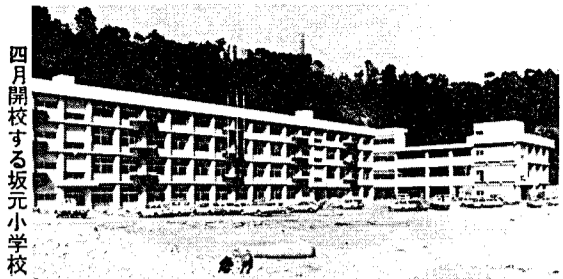
◎高等学校の授業料は現在のままです。（七億五千二百四十一万円）

◎秋に市立美術館で特別展を開きます。（百三十九万円）

◎四月二十三日にオーストラリアのピース市と姉妹都市の明約を結びます。（一千七百七万円）

◎教育方法の改善、充実をはかるため、中央公民館内に視聴覚ライブラリーを設置します。（五百八十万円）

◎広木小、東谷山小、和田小



四月開校する坂元小学校

絵でみる49年度一般会計予算

